年間授業計画　新様式例

高等学校 令和４年度（１学年用） 教科　　公民　　科目 公共

教　科： 公民　　科　目： 公共　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1～6組：伊波）

使用教科書：（ 数研出版『公共～これからの社会について考える～』 ）

教科　公民　　の目標：

【知識及び技能】 現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】 現実社会の諸課題の解決に向けて，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

科目　公共　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論，及び倫理，政治，経済などに関わる現代 の諸課題について理解しているとともに，諸資料から様々な情報を適切かつ効 果的に調べまとめている。	現代の諸課題について，事実を基に概念 などを活用して多面的・多角的に考察し たり，解決に向けて公正に判断したり， 合意形成や社会参画を視野に入れながら 構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として，よりよい 社会の実現を視野に，現代の諸課題を主 体的に解決しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第 1 章公共的な空間をつくる私たち 第 1 節　青年期と自己形成 第 2 節　人間としての自覚 第 3 節　日本人としての自覚	・指導事項 ①大人とはなにか ②互いを尊重するために必要なこと ・教材：教科書 ・一人１台端末にてプリント配布	【知識・技能】 ・青年期は自立や自律をはかる重要な時期であることを理解できている。 【思考・判断・表現】 ・自己形成の課題について考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・社会の一員としての自覚を深め，自分の生き方を選択し，自己実現がめざせている。	○	○	○	8
	第 2 章公共的な空間における人間としてのあり方生き方 第 1 節　西洋近現代の思想 第 2 節　現代の諸課題と倫理	・指導事項 ①民主社会の倫理 ②地球環境をめぐる問題 ③生命倫理について ・教材：教科書 ・一人１台端末にてプリント配布	【知識・技能】 ・地球環境問題，生命科学や情報技術の進展などの事象について理解できている。 【思考・判断・表現】 ・人間としての在り方生き方を考察できてる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・選択・判断の手掛かりとなる考え方を使って，現代の諸課題を主体的に追究できている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	第 3 章公共的な空間における基本原理 第 1 節　民主社会の基本原理 第2 節　日本社会の基本原理	・指導事項 ①民主政治と基本的人権 ②日本国憲法と基本原理 ③人権の広がり ④国会と内閣の仕組み ・教材：教科書 ・一人１台端末にてプリント配布	【知識・技能】 ・民主政治のあゆみが理解できている。 【思考・判断・表現】 ・民主政治における国家と個人のあり方が考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を深められている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	第 4 章現代の民主政治と政治参加の意義 第 1 節　日本の政治機構 第 2 節　政治参加と民主政治の課題	・指導事項 ①選挙の役割と意義 ②民主政治と法の支配 ・教材：教科書 ・一人１台端末にてプリント配布	【知識・技能】 ・選挙のしくみが理解できている。 ・政党の役割を理解できている。 【思考・判断・表現】 ・各党の綱領を調べ，その政策を知ることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・議会の見学や住民運動・消費者運動など，身近に自らが参加できる機会を発見し，主権者として参加しようという意欲を持つことができている。	○	○	○	12
	第 5 章現代の経済社会と経済活動のあり方 第 1 節　経済のしくみと市場機構 第 2 節　財政と金融 第 3 節　日本経済の発展と変化 第 4 節　豊かな生活と福祉の実現	・指導事項 ①経済生活の仕組み ②産業構造の変化 ・教材：教科書 ・一人１台端末にてプリント配布	【知識・技能】 ・政府が経済に果たす役割を理解できている。 【思考・判断・表現】 ・不況や好況など景気の先行きが判断でき，自ら経済の動向を予測できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・消費税や所得税などの税金の使途に関心が持てている。	○	○	○	18
3学期	第 6 章国際社会の動向と日本の役割 第 1 節　国際政治の動向 第 2 節　国際政治の課題と日本の役割 第 3 節　国際経済の動向と国際協力	・指導事項 ①国際社会と国際法 ②現代の紛争 ③日本の安全保障 ・教材：教科書 ・一人１台端末にてプリント配布	【知識・技能】 ・国際社会の中で平和主義を掲げる日本の役割が理解できている。 【思考・判断・表現】 ・留学生や国際 NGO と接することにより，国際化を身近に体験し，国際社会の諸問題について判断できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・国際問題について自分なりの意見を持ち，他者に説明できている。	○	○	○	6
	持続可能な社会づくりの主体となる私たち ・課題探究の観点 ・課題探究の手引き	・指導事項 ①誰もが生きやすい社会へ ・教材：教科書 ・一人１台端末にてプリント配布	【知識・技能】 ・現代社会の諸問題について，探究するための資料を収集・選択し，的確に分析できている。 【思考・判断・表現】 ・現代社会の諸問題を多角的・多面的に考察し，その内容をレポートや口頭発表などによって的確に表現できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代社会の特質から生じる価値の対立について，討論やディベートなどさまざまな方法を活用して主体的に探究できている。		○	○	4
							合計 70